

国会通信 Vol.32

みやじ拓馬

自民党衆議院議員

政治は国民のもの
自民党
www.jimin.jp

◆新年の抱負 ～聲なきに聞き、形無きに見る～

皆様におかれましては、新年を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は明治維新150年と大河ドラマ『西郷どん』の放送に沸いた一年でしたが、今年の私のテーマは、同ドラマにも登場した川路利良大警視の『聲なきに聞き、形無きに見る』との言葉です。その精神を胸に、これまでの農林水産業やエネルギー政策といった分野に加え、障害福祉や児童養護といった政策分野にも力を入れてまいります！

いよいよ本年は歴史的な皇位継承が行われる平成最後の年となります。鹿児島一区奪還の使命を果たすべく、地元での活動も全力で頑張っておりますので、今後ともご指導・ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

■先天性の盲ろう者 森敦史君と再会 盲ろう児教育・支援の充実を誓う

1月23日、先天性の盲ろう(目が見えず、耳も聞こえない)者である森敦史君が国会を訪れてくれました。大学時代、彼が小学5年生のときに出会い、一緒に銭湯に行くというサポート活動から始まり、海水浴やスキー、旅行と、彼とは本当に多くの時間をともに過ごしました。

最後に会ったのは社会人3年目のとき。それから10年以上が経過し、久しぶりに会った彼は、筑波技術大学の大学院に通う、我が国で初めての先天性盲ろう者の大学院生となっていました。大きく成長した姿と、それでも変わらない二人の関係がとても嬉しく、会話も弾みました。

盲ろう者に対する世間の認知度はいまだ低く、その教育・支援体制を整備していくことは喫緊の課題です。「自分がやらずに誰がやる」との思いで、その課題解決に向けて全力で取り組んでまいります！



みやじ拓馬後援会事務所

〒892-0838 鹿児島県鹿児島市 新屋敷町16-422

TEL: 099-295-4860 FAX: 099-295-4861

Email: staff.miyaji.takuma@gmail.com

HP → <http://miyaji-takuma.com>

みやじ拓馬

検索

日頃の活動の様子をFacebookで更新中！

■みやじ拓馬テーマソングが完成

昨年末より、私が作詞・作曲をし、事務所スタッフが伴奏・歌唱・編曲を行って完成させた『みやじ拓馬テーマソング』を流しながら、みやじ拓馬の「馬」をあしらった、その名も『拓馬号』が選挙区内を隈なく回らせていただいております。

特にお子様たちから大人気であり、『拓馬号』に向けて手を振ってくださったり、親御さん方から「家で子どもたちが『み～やじ、みやじ、た・く・ま♪』と歌っているよ」とお声がけいただいております。今後とも末永くご愛顧ください！



■鹿児島ユナイテッドFCがJ2昇格 新スタジアム建設に向け決意新たに■

11月25日、鹿児島ユナイテッドFCがJ2昇格を決めました！同クラブの徳重代表は鶴丸高校サッカー部時代の2つ上の先輩かつチームのエースであり、万年補欠であった私にとっては雲の上の存在でした。

しかし、今は同クラブを通して鹿児島の未来を語り合う同志です。「モノ」から「コト」へ消費の対象がシフトする中、年間を通して毎回1万人以上の観客を動員しうるスポーツ観戦は、本県の観光・まちづくりにとっても大きな可能性を秘めています。互いの夢は、錦江湾と雄大な桜島を背景に臨む「世界一のスタジアム」を建設すること。そのために、私も最大限のサポートをしてまいります！



■2020年以降の経済社会構想会議 小泉代議士とともに初の記者会見■

昨年の臨時国会より『2020年以降の経済社会構想会議』のメンバーとなりました。同会議は、小泉進次郎代議士をはじめとする自民党若手議員の有志をメンバーとするもので、「人生100年時代」を見据え、『長生きがリスクとはならない、安心して未来に進んでいける社会』の実現に向けて、歴史から最新の科学技術まで幅広く勉強会を重ねています。

11月8日の「AIと憲法」をテーマとする勉強会に初参加した私は、早速、勉強会終了後の記者会見に小泉代議士とともに出席し、記者の皆様からの質問に答えさせていただきました。これまでの一対一の取材や、選挙期間中のぶら下がり取材とは違った緊張感があり、貴重な経験となりました。



■大臣所信に対する質疑に立つ 農政改革の成果と今後の課題について■

11月13日、衆院農林水産委員会において、大臣所信に対する質疑に立たせていただきました。4年前の初当選以来、農業王国かごしまを地元とする私が一貫して取り組んできた農業分野は、その間、TPP・日欧EPAなどの経済連携協定の締結等を契機として、大きな改革が行われてきました。その成果として、農家一戸当たりの農業所得は53万円増加し、また、本県の農業生産額も初めて5,000億円を突破し、全国第2位となりました！

生産物価格の安定化や生産コストの縮減、担い手不足への対応、中山間地農業の振興など、まだまだ解決していかなければならない課題は山積しておりますが、「明日に希望が持てる農業」とするため、引き続き全力で頑張っております！



■障害者に対する性暴力問題PT発足 座長として議論をリード■

11月17日、障害者に対する性暴力問題を考えるプロジェクトチーム（PT）が発足し、座長を拝命することとなりました。この問題は、ただでさえタブー視されがちな「性暴力」に「障害」が重なるものであり、その分根が深く、これまでではなかなか光が当たらない分野でした。

しかし、だからこそ、政治の光を届けなければいけない問題であり、PT座長として、被害者の障害の特性に応じた犯罪の構成要件や捜査・訴訟のあり方、あるいは被害者に対する支援の充実など、法改正も含め、検討を深めてまいります！

